

人のうごき	
総人口	39,074人 [52人増]
世帯数	14,507世帯 [52世帯増]
人口密度	2,960人/km <sup>2</sup>
面積	13.20km <sup>2</sup>
平成28年10月1日推計( )は前月比	

### 11月13日(日) 農芸高校 農芸祭

農芸高校(美原区北余部595-1)では、同校の特色や日ごろの学習成果を地域の皆さんに知っていただくことを目的に、農芸祭を開催します【写真】。学習内容の実演・展示、実習生産物の販売、体験など生徒によるさまざまな企画を用意し、皆さんの来校をお待ちしています。

11月13日(日)、午前9時30分～午後3時(9時30分の開門は正門のみ)、同校で。入場無料。直接会場へ。

なお、車、中・大型バイクでの来校

やペットの持ち込み(キャリアケース含む)、校内での喫煙はご遠慮ください。

【問合せ】同校(☎361-0581 FAX361-0684)か美原区役所企画総務課(☎363-9311 FAX362-7532)へ。



### 美原朝市

新鮮野菜やもち、ジャムなどの加工品を販売しています。

第2・4土曜日、午前9時45分～正午(売り切れ次第終了)、美原区役所本館1階風の広場で。

また、11月は次のとおり出張出店もを行います。

- 黒山楽市楽座 11月20日(日)。下記の記事参照。
- TGUフェスタ 11月23日(祝日)、午前10時～午後3時、大成学院大学(美原区平尾1060-1)で。
- 農業オープンカフェみっばら 11月3・10・17・23日、午前10時～正

### 今月は出張出店も

午、美原本通り商店街内(美原区北余部25-1)で。

【問合せ】美原朝市運営委員会(☎090-2590-8866)へ。



### 黒山楽市楽座

～にぎやか市～開催  
美原朝市と地区の祭りが共催

上黒山自治会の地域活性化事業として、美原朝市出品者や地区の有志の協力により「にぎやか市」が開催されます。

バンド・和太鼓などの演奏、すずめ踊

りといった各種団体演技、美原朝市をはじめとする模擬店の出店などを行います。

11月20日(日)、午前9時～午後1時、上黒山総合会館(美原区黒山782-1〈美原保健センター向かい〉)で。入場無料。直接会場へ。

【問合せ】美原区役所企画総務課(☎363-9311 FAX362-7532)へ。

### 美原マラソン大会・駅伝大会

12月18日(日)、午前8時30分から舟渡池公園(美原区阿弥131)周回コースで開催するマラソン・駅伝大会の参加者を募集します。

美原区在住・在勤・在学の小学生以上が対象。費用1人1種目につき小学生200円、中学生300円、その他1,000円。小雨決行。表彰あり。駐車場なし。駅伝のたすきはチームで用意してください。保険は各自で加入してください。

【申込】電子メールで11月24日～12月8日に seno@iris.eonet.ne.jpへ空メールを送信し、返信されたメールに従ってエントリーしてください。

【問合せ】美原区陸上競技協会(釜野 ☎090-4304-3001)へ。

種目	距離	
マラソン	小学4年生以下の部	1.65km
	小学5・6年生の部	
	中学生・高校生・一般女子の部	
	中学生男子の部	3.3km
	50歳以上の部	5 km
高校生・一般男子の部		
駅伝 ※制限時間あり	小学生の部(学校対抗)	8.3km
	小学生オープンの部	
	中学生の部(学校対抗)	11.6km
	中学生オープンの部	
高校生・一般の部		

### みはら区民まつり・健康のつどい開催

11月6日(日)、午前10時～午後3時30分。美原区役所、美原文化会館(美原区黒山167-1)と美原区役所別館北側広場

で。詳しくは前月号と同時配布しているチラシをご覧ください。

なお、当日は、会場周辺道路の交通管制を行い、南海バスや堺市乗合タクシー

### 美原区「早ね・早おき・朝ごはん」プロジェクト③

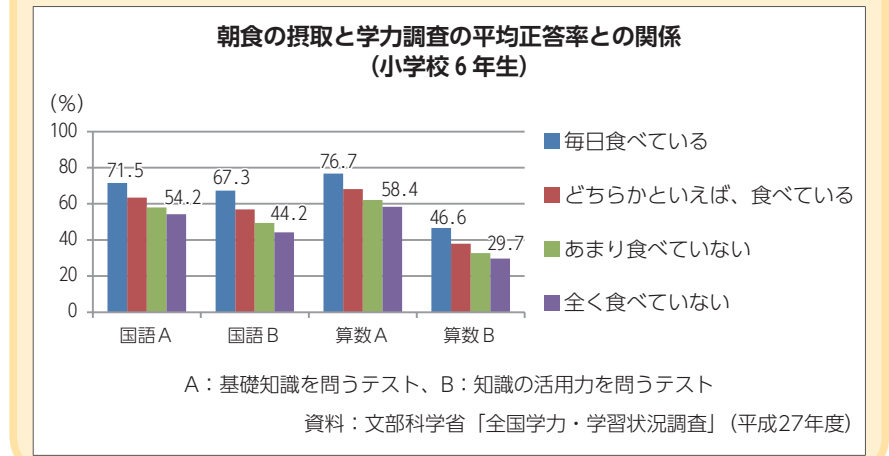
朝ご飯を食べると、3つの目覚めがあります。

- ▷体の目覚め=体温が上がり、体が活発になります。
- ▷脳の目覚め=脳にエネルギーが補給されます。
- ▷おなかの目覚め=腸が刺激されて働きが良くなります。

また、朝ご飯を食べている子どもの方が、学力テストの平均点が高い傾向があります(表参照)。

朝ご飯は1日の始まりです。しっかり食べて健康な心と体を作りましょう。

【問合せ】美原保健センター(☎362-8681 FAX362-8676)へ。



### 行政書士による無料相談会と法律セミナー

■行政書士による無料相談会  
遺言、相続、内容証明や各種契約書の作成、帰化申請、建設・産廃業や宅建業などの営業許可申請、会社設立などについて相談できます。電話相談はできません。

11月19日(土)、午後1時30分～4時(受け付けは午後3時30分まで)、堺市産業振興センター(中百舌鳥駅前)セミナー室3で。無料。予約可。予約は、大阪府行政書士会堺支部(☎234-3999 FAX262-8523)へ。

■行政書士による暮らしに役立つ身近な法律セミナー  
暮らしの中で身近に起こる法律問題について、クイズ形式で基礎知識を学びます。

11月23日(祝日)、午後2～3時、イオンモール堺北花田(北花田駅前)イオンホールで。無料。直接会場へ。先着40人。

【問合せ】同会堺支部か市民人権総務課(☎228-7579 FAX228-0371)へ。

### 朗読ボランティア初級講座

声を届けるボランティアはじめませんか  
朗読の基礎を学ぶことができる講座を開催します。目の不自由な方や高齢の方に自身の朗読(声)を届ける朗読ボランティアは、声のおたより「ひまわりだより」を視覚障害者に届けたり、介護施設などを訪問して朗読活動を行ったりしています。

この講座をとおして朗読の基礎を学

び、ボランティア活動を一緒にしませんか。

11月9・16・30日、午後1時30分～3時30分、美原総合福祉会館(美原区黒山782-10)で。費用300円。

【申込】電話かFAXで氏名、電話番号を、11月1～8日に朗読サークル「ひまわり」(代表・山口 ☎090-2598-3362 ☎361-0064)へ。先着10人。

【問合せ】社会福祉協議会美原区事務所(☎369-2040 FAX369-2060)へ。

### 美原の地名あれこれ ③ 南余部・北余部(みなみあまべ・きたあまべ)

南・北余部は、もとは一つの「あまべ村」だったのですが、いつごろ、南北に分かれたのかは分かっていません。

天平15(743)年のものと伝える河内国西琳寺僧宝帳に見える丹比郡余戸郷余戸里があまべ村の前身と考えられています。

余戸という地名は日本各地に見られ

ますが、これは古代の律令制度によって、50戸を一里として編成し、その残余が10戸以上あった場合、新たに余戸里として独立させたために生じたものです(旧美原町発行「美原町歴史散歩」から)。

【問合せ】美原区役所企画総務課(☎363-9311 FAX362-7532)へ。

の停留所を一部の時間帯で移設します。詳しくは、美原区ホームページ(アドレスは上記参照)をご覧ください。

区民まつり実行委員会事務局(美原区役所自治推進課内 ☎363-9312 FAX361-1817)へ。